2013年度入学試験問題

世界史B

(試験時間　13：15～14：15　60分)

1．この問題は，入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ，解答してください。

2．解答用紙は，記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。

3．解答は，必ず解答欄に記入してください。なお，解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。

4．解答は，ＨＢの鉛筆またはシャープペンシルを使用し，訂正する場合は，プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に，マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。また，折りまげたり，汚したりしないでください。記述解答用紙の下敷きにマーク解答用紙を使用することは絶対にさけてください。

5．解答用紙には，受験番号と氏名を必ず記入してください。

6．マーク解答用紙の受験番号および受験番号のマーク記入は，コンピュータ処理上非常に重要なので，誤記のないよう特に注意してください。

132－SQ－W

I　次の文章を読んで，下記の設問に答えなさい。(34 点)

中介：もうすぐバレンタインデーだね。チョコレート頂戴！

央子：考えておくわ。ところで，バレンタインデーってどんな日だったか知ってる？

中介：考えたことないなぁ。どんな日だったの？

央子：<u>ローマ時代</u>①の軍人皇帝のひとり，クラウディウス２世（在位 268-270）は家族や恋人をふるさとに残してきた兵士がいると，軍全体の士気が下がると考えて，兵士たちが結婚することを禁じていたそうよ。でも，キリスト教司祭のウァレンティヌスは，そうした兵士たちを不憫に思い，秘密裏に結婚させていたの。でも結局は捕らえられて，処刑されてしまったの。その日が２月 14 日だったんだって。

中介：へぇ，知らなかった。「バレンタイン」というのはこの司祭の名前に由来してるんだね。男女が愛を誓い合う日と考えられているのにはこんな理由があったんだな。それにしても，チョコレートって甘くておいしい食べ物だよね。

央子：でもね，チョコレートはもともと，マヤやアステカなどのアメリカ大陸で古代から栄えた文明で，飲み物として摂られていたの。しかも，甘くなかったのよ。それどころか，苦くて，刺激が強い飲料だったらしいわ。だから，飲みやすくするために，トウガラシやトウモロコシの粉が加えられていたんだって。

中介：それは驚きだね。どんな味だったんだろう。

央子：16 世紀ごろ，あるスペイン人の<u>イエズス会の宣教師</u>②が「奇妙きてれつなしろもの」とか「慣れていない人の中には，見ただけで吐気をもよおす人がいる」と手記に書いているくらいなの。

中介：そうか。今のものとはずいぶんかけ離れていたんだね。

央子：そのとおり。しかも，アメリカ大陸では薬用として飲まれていたのよ。疲労回復などの効用があったんだって。それに原料のカカオは<u>貨幣</u>(ア)としても流通していたの。例えば，「熟しきったアボカドがカカオ豆１粒」，「小さなウサギがカカオ豆 30 粒」，「雄の七面鳥がカカオ豆 200 粒」などの記録が残っているのよ。アステカ帝国では税や貢物として納められていたんだって。

中介：ということは，貨幣として使われるくらいの貴重品を口にできる人たちはごく

限られた裕福な階層だったということになるね。

央子：そういうこと。そして，アステカ帝国が征服され滅亡すると，今度はカカオを年貢として受け取ることになったスペイン人たちは，カカオで利益を得るために，植民地の社会にチョコレートを飲む習慣を広めていったの。こうして，特権階級の嗜好品だったカカオが庶民の口に入るようになったってわけ。

中介：ふーん。それじゃ，カカオを加工して飲む習慣はスペインから他のヨーロッパ諸国に広まっていったんだね。

央子：例えば，フランスには，ルイ 14 世の治世に持ち込まれたみたい。ルイ 14 世はスペイン=ハプスブルク家(あ)のマリア=テレサと結婚したんだけど，その時，彼女はスペイン式のココアをいれられる侍女を伴ってフランスに嫁入りしたそうよ。そんな経緯からフランスではチョコレートを飲む習慣が広まって行ったの。

中介：へー，ココア専門の侍女かぁ。よっぽど好きだったんだね。でも苦いチョコレートがそんなに好きだったの？

央子：チョコレートがヨーロッパに持ち込まれた 16 世紀後半には，すでにカカオの苦みを消すために砂糖などを入れて飲まれるようになったみたいよ。それに，17 世紀に入ると，現在のベネズエラのあたりを中心に，奴隷貿易によってアフリカから連れてこられた人たちを使って，スペインはカカオのプランテーション(い)を始めたの。

中介：スペインの植民地やヨーロッパでチョコレートを飲む人が増えてきたってことだね。

央子：そういうこと。需要が拡大するに従って，フランスやスペインではカカオの加工を専門とする職人のギルド(う)が結成されたのよ。そして産業革命(え)以降，製造過程が機械化されたことで，世界中で消費されるようになったの。

中介：で，日本にはいつぐらいに入ってきたの？

央子：18 世紀ごろ書かれた『長崎見聞録』という文献にチョコレートと思われる記述があるそうよ。岩倉遣欧使節(お)の一行もフランスのチョコレート工場を見学したことが報告書に記されているらしいわ。だから，もしかしたら，一行はチョコレートを口にしていたかもしれないわね。でも大量に日本に入ってきて，多くの人たちが食べられるようになったのは，第二次世界大戦後のことよ。

中介：そうなんだ。(か)身近なモノからいろいろな歴史を知ることができるんだね。

【設問Ⅰ】 下線部①～②に関する以下の問の答えを**記述解答用紙**に記入しなさい。

問1 下線部①の**ローマ時代**に関連して，当時の政治に関する以下の問に答えなさい。

a．五賢帝のひとりで，ダキア（現在のルーマニア）を属州とし，パルティアを破り，一時メソポタミアを征服するなどした皇帝は誰か。

b．元老院やコンスルの決定に拒否権を行使できる官職を何と言うか。

c．平民会での決定は元老院の承認がなくとも国法とされる，とした法を何と言うか。

問2 下線部②について，以下の記述に合うイエズス会の宣教師を**記述解答用紙**に記入しなさい。

a．フランスの出身で，ルイ14世の命により，1685年に中国に派遣され，『皇輿全覧図』の作成などに関与したのは誰か。

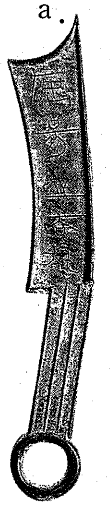
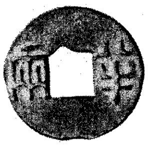
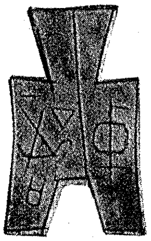
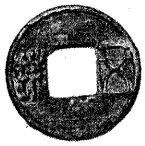
b．ドイツの出身で，徐光啓らと『崇禎暦書』を作成したのは誰か。

c．イタリアの出身で，円明園の設計にも参画したのは誰か。

【設問II】 二重下線部(ア)の**貨幣**に関連して，以下の記述に合う貨幣を写真から選び，その記号を**マーク解答用紙**にマークしなさい。

問1　戦国末期の秦で鋳造され，始皇帝が統一貨幣と定めた貨幣を選びなさい。

問2　前119年武帝が鋳造させ，以後，隋まで使用された貨幣を選びなさい。

a.  長さ　約18 cm	b.  直径　約3.5 cm	c. 直径　約4 cm
d. 長さ　約2 cm	e.  長さ　約5 cm	f.  直径　約2 cm

【設問III】 波線部(あ)～(か)に関する以下の問の答えを**マーク解答用紙**にマークしなさい。

問１ 波線部(あ)の**ハプスブルク家**に関する以下の文の内，正しいものにはR，誤っているものにはWをマークしなさい。

ａ．スペイン=ハプスブルク家とオーストリア=ハプスブルク家はフランスのヴァロア朝・ブルボン朝と対立した。

ｂ．ハプスブルク家出身の最初のスペイン王であるマクシミリアン１世はブルゴーニュ公女との結婚を機に，ネーデルラントに支配を広げ，ベーメン・ハンガリー王位継承権を得た。神聖ローマ帝位を継承し，神聖ローマ皇帝にもなった。

ｃ．ハプスブルク家出身の王であるフェリペ２世のもとで，スペインは全盛期をむかえ，レパントの海戦ではオスマン帝国の海軍をやぶった。フェリペ２世はポルトガルの王位を継承した。

問２ 波線部(い)の**プランテーション**に関する以下の文の内，正しいものにはR，誤っているものにはWをマークしなさい。

ａ．砂糖のプランテーションは16世紀スペインの植民地キューバで始められ，その後ブラジルやフィリピン，ジャワなどにも広まった。

ｂ．17世紀頃，北アメリカの北部では商工業や自営農民による農業が発達し，南部では黒人奴隷を使用し，タバコや米を栽培するプランテーションが盛んだった。

ｃ．マレー半島などでは，20世紀に入ると，インドから大量の移民が導入され，広大な未開地はゴムのプランテーションとなった。

問３ 波線部(う)の**ギルド**に関連して，13世紀ドイツのギルドに関する以下の文の内，正しいものにはR，誤っているものにはWをマークしなさい。

ａ．ギルドは商品の品質・規格・価格などを規約によって細かく統制し，非組合員の商業活動を禁止して，市場を独占した。

ｂ．すべての手工業者はギルドに加わらなければならなかった。品質と価格の維持に役立ったが，後に生産力の自由な発展を妨げた。

c．市政を独占していた商人ギルドに対して，同職ギルドは闘争を起こし，以後，同職ギルドも市政に参加することになった。

問4　波線部(え)の**産業革命**に関する以下の文の内，正しいものにはR，誤っているものにはWをマークしなさい。

a．ニューコメンは蒸気機関を炭坑の排水ポンプの動力として実用化した。

b．ホイットニーは綿の繊維を種子からはがす綿繰り機を発明した。

c．アークライトは水力紡績機にヒントを得て，力織機を発明した。

問5　波線部(お)の**岩倉遣欧使節**は岩倉具視を特命全権大使とする使節団で，不平等条約を改正する任務などのため欧米各国を歴訪した。これに関連し，江戸幕府が結んだ「日米修好通商条約」に関する以下の文の内，正しいものにはR，誤っているものにはWをマークしなさい。

a．この条約は神奈川・兵庫・箱館・長崎の追加開港を規定した。

b．この条約はアメリカに領事裁判権を認め，日本の関税自主権の放棄を規定した。

c．この条約と同様の条約を，日本はロシア・オランダ・プロイセン・イギリスとも締結した。

問6　波線部(か)の**身近なモノ**の歴史に関する以下の文の内，正しいものにはR，誤っているものにはWをマークしなさい。

a．塩の専売法に反対したガンディーは，1930年アフマダバードからダンディの海岸まで行進し，自ら塩を作る作業を行った。この行進は熱狂的に支持され，反英運動をさらに高めた。

b．紙は後漢の蔡倫によって改良がなされた後，中国で普及した。その製造技術は5～6世紀ごろ，朝鮮半島を経て，日本に伝えられたが，イスラーム世界には8世紀，西欧には12世紀ごろ伝えられたと考えられている。

c．茶は古くからインドを中心に生産されており，インド洋交易を通じて中国やイスラーム世界に伝えられ，十字軍以降，地中海交易を通じてヨーロッパにももたらされた。

II 次の文章を読んで，下記の設問に答えなさい。(32点)

16世紀の東アジアにおける貿易拡大のきっかけとなったのは，日本における銀の生産の急増①であった。16世紀の半ばになると，東シナ海の貿易のにない手として，新たな勢力が登場する。ポルトガルとスペインである。(あ)ポルトガルは1511年に東南アジア貿易の拠点であったマラッカを占領していたが，以後中国との通商を求めて，東シナ海に出没しはじめていた。(い)日本へのザビエルの漂着も，そうした動きの一齣（ひとこま）であった。

ポルトガルは1554年に広州での通商を認められ，1557年にはマカオの居住権を許されて，本格的にこの海域での貿易に参入するにいたる。(う)ポルトガル人の通商活動は，②すでに形成されていた東シナ海の交易にそのまま乗っかった形であったが，ポルトガルより少し遅れて登場するスペインの場合は，事情が異なった。

スペインは，1560年代からフィリピン海域に登場しはじめ，1571年にはルソン島を占領，マニラを建設して，ここを東アジアにおける拠点とした。そして(え)南米で新たに採掘された銀山の銀をマニラに持ち込んで，(お)中国との通商に参入してくるのである。③東回りでやって来たポルトガル，西回りでやって来たスペイン，両者が1570年代になって東アジアで出会うことによって，アメリカの社会学者ウォーラーステインのいうヨーロッパを中心とした近代世界システムは，その輪郭を形成し終えたのである。中国における銀需要こそが，その形成を促した最大の要因であった。

オーストラリアの東南アジア史家アンソニー・リードは，1400年ころから始まり，1570年代から1630年代にかけてピークを迎えた東南アジアの交易④発展の時期を「商業の時代」と呼んでいる。彼によれば，この「商業の時代」は，東南アジアでは同時に「国家形成の時代」でもあった。(ア)アユタヤ朝，マタラム王国，アチェ王国，黎朝などがその例である。それらの支配者は，商品流通の要（かなめ）を握り国際交易ブームから大きな利益を吸い上げるとともに，新しい軍事技術を導入して周辺勢力を統合し，強力な王権のもとに「絶対主義的」な国家をつくりあげたのである。

日本でも16世紀後半に，織田信長，豊臣秀吉らがいち早く国際商業と結びつき鉄砲などの新軍事技術をとりいれて日本を統一したわけだが，大局的に見れば，この動

きも，東アジア・東南アジアにおけるこの時期の商業＝軍事的な国家形成という流れのなかでとらえられるであろう。こうした新興国家の軍事的膨張が海を越えて突出したのが，⑤秀吉の朝鮮侵略であった。

（岸本美緒／宮嶋博史『明清と李朝の時代』（中央公論社）を一部改変した。）

【設問Ⅰ】 波線部(あ)～(お)に関する以下の問で，［A］～［F］内に入るもっとも適切な語句を**記述解答用紙**に記入しなさい。

問１ 波線部(あ)と関連して，ポルトガルは，マラッカ占領に先立って，1510年にインド西岸の港市［A］を占領した。

問２ 波線部(い)と関連して，1543年にポルトガル人を乗せた船が日本の［B］に漂着し，やがて平戸に来航して日本との通商関係を持った。

問３ 波線部(う)と関連して，インド洋に進出したポルトガルは，1517年にマムルーク朝を滅ぼし紅海ルートを手に入れた［C］と16世紀末まで抗争をつづけた。

問４ 波線部(え)と関連して，1545年に現在のボリビアで発見された［D］銀山は，アメリカ大陸最大の銀山で，製錬技術の進歩もあって，膨大な銀を産出した。この大量の銀がヨーロッパに送られ［E］革命を引き起こした。

問５ 波線部(お)と関連して，南米で採掘された銀で鋳造された銀貨が，［F］港から太平洋を経由してマニラに持ち込まれ，中国の交易品と交換されたことから，この通商を［F］貿易と呼ぶ。

【設問II】 下線部①～⑤に関する以下の問の答えを**マーク解答用紙**にマークしなさい。

問1　下線部①に関連して，16世紀から17世紀にかけて，東アジアの貿易を支えた日本銀について，**誤っているものを1つ**選びなさい。

(a)　16世紀半ばから新銀山の開発と，朝鮮から伝えられた新しい製錬技術の導入により，銀の生産が急増する。

(b)　16世紀後半から中国に流入した日本銀の量は，17世紀半ばにピークを迎えるが，17世紀末にはメキシコ銀に逆転される。

(c)　日本銀は，生糸や陶磁器といった中国の特産品と交換され，朝鮮との交易やポルトガル商人を経由して，もしくは中国商人により直接中国に運び込まれた。

(d)　銀による国際的な流通が盛んになるなかで，対外交易を統制しようとする日本の「鎖国」政策に反発して，密貿易が横行し倭寇が活躍しはじめた。

問2　下線部②に関連して，ポルトガルが参入する以前，15世紀から16世紀初頭まで東シナ海と南シナ海を結ぶ交易の要となっていたのはどこか。

(a)　台湾　(b)　琉球　(c)　シュリーヴィジャヤ

(d)　マジャパヒト王国　(e)　マラッカ王国

問3　下線部③に関連して，1529年にスペインがモルッカ諸島をポルトガルに売却し，スペインのフィリピン支配をポルトガルに承認させた条約を何というか。

(a)　トルデシリャス条約

(b)　カトー=カンブレジ条約

(c)　ラシュタット条約

(d)　カルロヴィッツ条約

(e)　サラゴサ条約

問4　下線部④の15世紀から17世紀の東南アジアの交易に関連して，**誤っているものを1つ**選びなさい。

(a) 15世紀のマラッカは，インド洋からムスリム商人が香辛料・宝石・銀を，南シナ海から中国商人が陶磁器や絹を，モルッカ諸島からジャワの商人が香辛料をもたらし，国際交易都市として栄えた。

(b) ムスリム商人の交易ルートにそってイスラーム化が進み，ジャワ島やスマトラ島では，イスラーム文化の影響を受けて，アラビア文字を用いたマレー語が共通語として使われた。

(c) スペインがマラッカを占領すると，ムスリム商人はマラッカ海峡を避けて，インド洋からスマトラの西海岸を経て，スンダ海峡を抜けるルートを開発した。

(d) 16世紀から17世紀前半にかけて全体として空前の繁栄をみせた東南アジアの海上貿易は，17世紀後半になると，いわゆる「17世紀の危機」の影響により不振におちいった。

問5　下線部⑤の秀吉の朝鮮侵略に関連して，**誤っているものを1つ**選びなさい。

(a) 朝鮮半島に出兵した日本軍は，明の援軍や亀甲船を率いた李舜臣の水軍の活躍および民間の義兵などの抵抗を受け苦戦し，秀吉の死とともに撤退した。

(b) 秀吉の朝鮮侵略の際に，朝鮮から日本に伝えられた金属活字は，慶長活字版や徳川家康の駿河版の基となった。

(c) 秀吉の侵攻を撃退した朝鮮は，江戸幕府が成立すると日本と国交を結び使節を派遣した。この使節を「朝鮮通信使」といい，これは朝鮮国王からはじめて日本に派遣された使節であった。

(d) 朝鮮と江戸幕府との外交交渉は，15世紀半ばに対馬を統一した宗氏が仲介した。

【設問III】 二重下線部の(ア)に関連して，(1)～(5)のなかで，アユタヤ朝について述べたものであればaを，マタラム王国について述べたものであればbを，アチェ王国について述べたものであればcを，黎朝について述べたものであればdを，どの国にも当たらないものにはeを，それぞれ**マーク解答用紙**にマークしなさい。

(1) 16世紀末にジャワ島に建てられたイスラーム教国で，ジャワの米生産地とジャワ海の交易路を結んで栄えた。18世紀に分裂し，オランダに征服される。

(2) 明軍を撃退して，ハノイを都に国を開く。儒教や官僚制・法制など中国的な国家体制をととのえて強大化し，南に位置するチャンパーを圧迫した。

(3) 内陸を支配する陸真臘とメコン川水系を支配する水真臘が統合されて作られた国で，アンコールを中心にカンボジアからタイ，ラオス，マレー半島北部にいたる広大な地域を結ぶ交易路を支配下においた。

(4) スマトラ島北端に建てられたイスラーム教の国で，ムスリム商人に対する胡椒の輸出で栄えた。オスマン帝国と直接交易し，東南アジアのイスラーム教の中心となった。

(5) タイ人の王朝で，上座部仏教国として栄え，16世紀末には南シナ海とベンガル湾との通商ルートの結節点に位置する地の利を生かして，国際的な港市国家として繁栄した。

III 次の文章を読んで，下記の設問に答えなさい。(34 点)

近代国民国家は西ヨーロッパやアメリカから世界に広まった。しかし近代国民国家形成の道筋は一つではなく，イギリス，フランス，ドイツ，イタリア，アメリカだけを取り上げても，それぞれ今日の正式名称が，グレートブリテンおよび北部アイルランド連合王国，フランス共和国，ドイツ連邦共和国，イタリア共和国，アメリカ合衆国とあるように，多様な国家形態がとられていることにその影響が見られる。

(1)ウェールズは 13 世紀末以来イングランドの支配下に置かれたが，スコットランドは長く独立を保った。1603 年にスコットランド国王がイングランド国王を兼ねて［ A ］となり，王権神授説をとなえて専制政治を行った。その後を継いだチャールズ 1 世は，①スコットランドにイギリス国教会の制度を強制しようとして反乱を招き，これがイギリス革命の発端となった。

この革命において，クロムウェルは軍隊を掌握して内戦を勝利に導いた。その結果，1649 年にチャールズ 1 世は処刑され，共和政が打ち立てられ，国王のいない時期が 1660 年の王政復古まで続くことになる。この間 1653 年にクロムウェルは終身の［ B ］となり，軍事独裁体制をしいた。

1801 年に正式に併合され「連合王国」に組み込まれたアイルランドでは，独立運動が継続し，1922 年に北部を除いてアイルランド自由国としてイギリスの自治領となり，1949 年にアイルランド共和国となった。

(2) 1789 年に始まる革命によって封建制が倒されたフランスでは，それ以降も，いくつかの政治革命がおこり，様々な政治体制が継起した。今日のフランス共和国は，②第一共和政，第一帝政，復古王政，立憲君主政，第二共和政，③第二帝政，第三共和政，ドイツによる占領とヴィシー政府，第四共和政を経て，④第五共和政と呼ばれる。

(3)ウィーン体制下で，神聖ローマ帝国は復活せず，オーストリア帝国，プロイセン王国をはじめとする 35 の君主国と 4 自由都市からなるドイツ連邦が組織された。1834 年には，プロイセンを中心に，オーストリアを除く大多数のドイツ諸邦からな

る［ C ］が発足し，経済的統一はほぼ実現された。1848年の三月革命に伴うフランクフルト国民議会の挫折後，統一の主導権はプロイセンに移り，⑤プロイセン=オーストリア戦争，プロイセン=フランス戦争に勝利した後，1871年1月にプロイセン国王ヴィルヘルム1世がドイツ皇帝の地位につき，ドイツ帝国が成立した。

第一次大戦末，ドイツ皇帝はオランダに亡命し，国内の他の諸君主も退位してドイツは共和国となった。1919年2月に，国民議会が開かれ，憲法が制定された。制定地にちなんで［ D ］憲法と呼ばれるこの憲法においてもドイツ帝国諸邦を基にした州（ラント）による連邦制が採用された。

ヒトラーは1938年にドイツ民族統合を名目にオーストリアを併合した。第二次大戦後，1945年ドイツ，オーストリアは分離して，それぞれイギリス・アメリカ・ソ連・フランスの4国による分割占領下に置かれた。東西対立の激化の中で，1949年にドイツ連邦共和国（西ドイツ），［ E ］（東ドイツ）が成立し，ドイツは分裂状態に置かれた。1990年にようやく，前者が後者を吸収して，再統一が実現し今日に至っている。オーストリアは1955年に中立国として独立した。

(4)人間中心の近代社会形成に最初の声を上げたルネサンスは，中世都市の伝統を引き継ぐ⑥フィレンツェ共和国，ヴェネツィア共和国，ミラノ公国や教皇領であるローマなどで華々しい展開を見た。しかし，南部のナポリ王国，シチリア王国を含む小国家への分裂は，イタリア統一国家形成を妨げることになった。フィレンツェの政治家［ F ］は，イタリアの統一が急務であるとして『君主論』を著したが，その実現には19世紀に入ってからのリソルジメントと呼ばれる統一運動を待たねばならなかった。

［ G ］王ヴィットーリオ=エマヌエーレ2世の下で首相となったカブールは，1859年にオーストリアを破り，［ G ］は，ロンバルディアを得，また翌1860年中部イタリアも併合した。同年，「青年イタリア」出身のガリバルディが両シチリア王国を占領し，これをヴィットーリオ=エマヌエーレ2世に譲った。この結果，1861年3月にイタリア王国が成立した。

第二次大戦での敗北後，1946年国民投票の結果，王政が廃止され共和政となって今日に至っている。

(5)イギリスの支配下にあった北アメリカ東部の13植民地は，1776年フィラデルフィアで独立宣言を発表し，1783年のパリ条約によって，アメリカ合衆国は独立を承認された。独立当初は13州の緩い連合であり，中央政府の権力は弱かった。それに対して強力な中央政府を樹立しようとする運動が高まり，⑦1787年の憲法制定会議でアメリカ合衆国憲法がつくられた。この憲法は共和政の民主主義を土台とし，各州に大幅な自治を認めながらも，中央政府の権限を強化する連邦主義を採用した。

以後，ルイジアナ買収，フロリダ買収，テキサス併合，［ H ］戦争によるカリフォルニアの獲得などによって，領土が拡大し，「州」の数も増大した。ある地域の成人男性人口が5000人に達すると，準州として自治政府を設け，全自由人人口が6万人になると連邦議会の承認をえて州に昇格し連邦に加入した。西部開拓の結果新しい州が生まれると，その州に奴隷制を認めるかどうかが争われ，1820年に［ I ］が結ばれ，北緯36度30分以北には奴隷州を作らないと定めて，一時的に対立はおさまった。

奴隷制をめぐる対立が再燃し，激化した1860年に大統領に当選した共和党のリンカンは，連邦の統一維持を優先する穏健な奴隷制拡大反対論者であった。しかし，南部諸州は連邦から分離し，翌1861年［ J ］を結成してジェファソン=デヴィスを大統領に選び，ここに南北戦争が始まった。1865年南部の首都リッチモンドが陥落して南軍は降伏し，合衆国は再統一された。

【設問Ⅰ】 上記文章の［ A ］～［ J ］内に入るもっとも適切な語句を**記述解答用紙**に記入しなさい。

【設問Ⅱ】 下線部①～⑦に関する以下の問の答えを，**マーク解答用紙**にマークしなさい。

問1 下線部①について，当時のスコットランドの宗教に関する記述で**正しいものを1つ**選びなさい。なお，正しいものがない場合には(e)を選びなさい。

(a) スコットランドではカトリックが支配的であった。

(b) スコットランドでは長老派が支配的であった。

(c) スコットランドでは独立派が支配的であった。

(d) スコットランドでは再洗礼派が支配的であった。

問2 下線部②について，第一共和政に関する記述で**誤っているものを1つ**選びなさい。なお，誤っているものがない場合には(e)を選びなさい。

(a) 1789年7月14日バスティーユ牢獄襲撃の結果生まれた。

(b) 男性普通選挙による国民公会において共和政が宣言された。

(c) 国民公会はルイ16世の処刑を決定した。

(d) ロベスピエールを中心とするジャコバン派が恐怖政治を行った。

問3 下線部③について，第二帝政に関する記述で**誤っているものを1つ**選びなさい。なお，誤っているものがない場合には(e)を選びなさい。

(a) ナポレオン1世の甥であるルイ=ナポレオンがナポレオン3世となった。

(b) ルイ=ナポレオンはクーデタで独裁権を握り，国民投票で皇帝となった。

(c) ナポレオン3世はカブールと秘密協定を結びオーストリアと戦った。

(d) ナポレオン3世はオスマン帝国側についてクリミア戦争に参戦した。

問4 下線部④について，第五共和政に関する記述で**誤っているものを1つ**選びなさい。なお，誤っているものがない場合には(e)を選びなさい。

(a) ド=ゴールは第五共和国憲法の下での最初の大統領となった。

(b) ド=ゴールはアルジェリアの独立を認めた。

(c) ド=ゴールは核実験を行い，NATOへの軍事協力を強化した。

(d) ド=ゴールは1968年の五月危機で威信を傷つけられ翌1969年に退陣した。

問5 下線部⑤について，1866年のプロイセン=オーストリア戦争に関する記述で**誤っているものを1つ**選びなさい。なお，誤っているものがない場合には(e)を選びなさい。

(a) ポーランドから得たシュレスヴィヒ・ホルシュタインの分割に関して戦われた。

(b) プロイセンではビスマルク首相の「鉄血政策」によって軍備を拡張していた。

(c) ドイツ連邦が解体されプロイセンを盟主とする北ドイツ連邦が形成された。

(d) オーストリア皇帝がハンガリー王を兼ねるオーストリア=ハンガリー帝国が成立した。

問6 下線部⑥について，フィレンツェ共和国，ヴェネツィア共和国に関する記述で**誤っているものを1つ**選びなさい。なお，誤っているものがない場合には(e)を選びなさい。

(a) フィレンツェは毛織物業，金融業で栄えた。

(b) フィレンツェではメディチ家がルネサンスの中心的な庇護者となった。

(c) ヴェネツィアは第4回十字軍以降，東地中海各地に植民地を持った。

(d) ヴェネツィア生まれのダンテは『神曲』をヴェネツィア地方の口語で書いた。

問7 下線部⑦について，1787年につくられた合衆国憲法と，その下で選出された大統領に関する記述で**誤っているものを1つ**選びなさい。なお，誤っているものがない場合には(e)を選びなさい。

(a) 行政権，立法権，司法権の三権分立を定めた。

(b) 条約の批准権などを持つ上院は各州2名の代表から構成された。

(c) 独立宣言時に大統領に選ばれたワシントンが引き続き大統領となった。

(d) アメリカ独立宣言の起草者でもあるトマス=ジェファソンが第3代大統領となった。